

# 令和4年度保険者機能強化予算事業

(令和4年1月19日奈良支部評議会「資料3」一部抜粋)



全国健康保険協会 奈良支部  
協会けんぽ

## (4) 保険者機能強化予算事業

### 保険者機能強化予算設置の背景

- ✓ 高齢化の進展を見据えた社会保障費節減という観点、健康づくりに対する国民の関心の高まり等も背景に、各保険者には、**医療費の適正化や加入者の健康増進を図ること等がこれまで以上に期待**されている。
- ✓ 協会けんぽは47都道府県全てに支部を持ち、**地域の実情に応じたきめ細やかな取り組みを展開できることが最大の強み**である。
- ✓ **各支部が地域性を踏まえた独自の取り組みを意欲的に行うことで、基盤的保険者機能や戦略的保険者機能を一層発揮**できるよう、令和元年度より支部保険者機能強化予算が創設された。
- ✓ 協会は「加入者及び事業主の皆様の意見に基づく自主自律の運営」を基本コンセプトとしている。
- ✓ 支部の保険者機能を発揮するために何が必要なのか、費用対効果はどうなのかなど、**支部評議会(加入者等の代表)**の意見も踏まえながら検討することが必要となる。

### 奈良支部の令和4年度保険者機能強化予算の予算枠

**支部医療費適正化等予算 → 10, 259, 000円(令和3年度と同額)**

予算の算出基準:協会けんぽ全体予算8億円を、全支部一律に定額部分600万円を設定した上で、残りを加入者数で按分し加算

**支部保健事業予算 → 32, 657, 000円(令和3年度と同額)**

予算の算出基準:協会けんぽ全体予算40億円を、40歳以上の加入者数で按分

## (4-1) 奈良支部の課題に対する主な対策

### 課題

1	健康経営の更なる推進	「職場まるごと健康宣言」(令和2年スタート)事業所の増加と、宣言事業所へのサポート
2	健診受診率が低い	特に生活習慣病予防健診の受診率が45.8% (42位)と低い。
3	ジェネリック医薬品の使用率が低い	全国ワースト2位。大規模医療機関の使用率が低く、院内処方率が高い。
4	協会事業に関する理解度が低い	インセンティブ制度について十分に周知できていない。

	項目	令和4年度の対策(案)
1	<b>健康経営の更なる推進</b>	健康宣言事業所数及び健康経営優良法人認定事業所の増加に向け、 <b>自治体や関係団体と連携</b> し、地域とともに健康経営を普及させていきたいと考えております。また、 <b>広報の強化</b> や健康経営優良法人認定に向けたサポートとして <b>申請書類のアドバイス</b> などを積極的に実施したいと考えております。
2	<b>健診受診率向上</b>	生活習慣病予防健診の3年連続未受診者の分析(県立医大の助言)を行った結果、事業者健診の受診者が多く、切り替えには事業主の理解が必要であり、引き続き、事業所への勧奨を行いたいと考えております。 一方、事業者健診データ取得に力を入れ、トップセールスによる勧奨と <b>外部委託による勧奨</b> 及び <b>紙媒体による提供</b> も積極的に実施したいと考えております。
3	<b>ジェネリック医薬品使用促進</b>	使用促進に向けたタイムリーな広報と加入者に広く現状を知っていただくための広報を引き続き着実に実施したいと考えております。医療機関訪問については、 <b>トップセールスによる大規模病院訪問</b> 、支部職員による <b>病院・薬局訪問を継続して実施</b> したいと考えております。
4	<b>協会事業への理解度向上 (インセンティブ制度の周知)</b>	評価項目の成績を上げるには、加入者の協力が不可欠であり、加入者がこうすれば保険料率が下がるということをしっかりとお知らせする必要があります。 事業主や健康保険委員等に対して <b>ポスター・ホームページ・定期広報物などを活用</b> し、広報を実施したいと考えております。

## (4-2)令和4年度支部保険者機能強化予算による事業の概要

(単位:千円)

項目	令和3年度予算	令和4年度予算	備考
①関係先と連携した残薬調整運動	88	88	継続
②ジェネリック使用促進セミナー	325	288	継続
③医師会と連携した「かかりつけ医」推進啓発活動	418	363	継続
④市町村及び関係団体と連携した健康推進事業	0	506	新規
⑤抗菌薬等適正使用における医療費適正化	361	0	廃止
<b>企画部門経費</b>	<b>1, 192</b>	<b>1, 245</b>	
①「協会けんぽなら健康だより(納入告知書同封)」の発行	1, 056	1, 056	継続
②任意継続申請セットの作成	550	550	継続
③限度額適用認定申請セットの作成	495	495	継続
④インセンティブ制度周知広報	1, 540	550	縮小
⑤「県民だより」による奈良支部事業の周知広報	0	1, 353	新規
⑥総合パンフレット(協会けんぽのしおり)の作成	660	0	廃止
⑦ジェネリック医薬品に関する周知(封筒作成)	286	0	廃止
⑧協会けんぽからのお知らせ(マンガでわかる健康保険)	220	0	廃止
<b>紙媒体による広報経費</b>	<b>4, 807</b>	<b>4, 004</b>	

## (4-3) 令和4年度支部保険者機能強化予算による事業の概要

(単位:千円)

項目	令和3年度予算	令和4年度予算	備考
①ジェネリック医薬品使用促進に関するバス広告(デジタルサイネージ)	1, 109	919	継続
②地元紙への広告掲載	880	880	継続
③近鉄の駅構内におけるジェネリック医薬品使用推進看板の設置	306	339	継続
④奈良支部イメージキャラクター「ヘルシカくん」新ポーズイラスト作成	110	110	継続
⑤ジェネリック医薬品使用促進インストリーム広告(加入者向け)	1, 650	1, 650	継続
⑥地元TVによる各事業の普及啓発	0	1, 100	新規
⑦プレスリリース等における外部発信の強化(外部委託費)	198	0	廃止
<b>その他の広報経費</b>	<b>4, 253</b>	<b>4, 998</b>	
<b>医療費適正化等予算 10, 259千円</b>	<b>10, 252</b>	<b>10, 247</b>	

## (4-4)令和4年度支部保険者機能強化予算による事業の概要

(単位:千円)

項目	令和3年度予算	令和4年度予算	備考
①「職場まるごと健康宣言」普及促進ツール作成	2, 591	2, 305	縮小
②健康講座	1, 650	1, 980	強化
③健康経営普及セミナー	325	501	強化
④保健事業計画アドバイザー契約	164	164	継続
⑤「職場まるごと健康宣言」普及(奈良TV等による広報)	1,995	0	廃止
<b>コラボヘルス経費</b>	<b>6, 725</b>	<b>4, 950</b>	

項目	令和3年度予算	令和4年度予算	備考
①健診機関実地調査費用	12	12	継続
②事業者健診委任状取得費(健診機関)	110	88	継続
③事業者健診データ作成費(事業所)	385	385	継続
④事業者健診結果データ取得に係る外部委託	1, 539	6, 380	強化
⑤協会主催の被扶養者向け集団健診	6, 670	6, 340	継続
⑥健診推進経費	1, 871	1, 646	継続
⑦生活習慣病予防健診未受診者への勧奨	3, 691	2, 812	縮小
⑧被保険者の要因別に基づいた健診受診向上対策(分析・調査)	990	0	廃止
⑨事業者健診HbA1c追加検査費	251	0	廃止
<b>健診経費</b>	<b>15, 519</b>	<b>17, 663</b>	

## (4-5)令和4年度支部保険者機能強化予算による事業の概要

(単位:千円)

項目	令和3年度予算	令和4年度予算	備考
①特定保健指導中間評価時の血液検査費	396	792	強化
②保健指導用等雑費	1, 430	1, 083	縮小
③保健指導推進経費	297	297	継続
④特定保健指導受診勧奨	440	0	廃止
<b>保健指導経費</b>	<b>2, 563</b>	<b>2, 172</b>	
①レッドカード事業	330	275	縮小
②未治療者に対する受診勧奨に係る外部委託	0	1, 107	新規
③糖尿病性腎症経費	4, 290	4, 290	継続
④その他重症化予防経費(COPD啓発及び禁煙外来受診啓発)	2, 680	1, 650	縮小
⑤歯科医師会と連携した口腔ケア普及事業	550	550	継続
<b>重症化予防経費</b>	<b>7, 850</b>	<b>7, 872</b>	
<b>保健事業予算 32, 657千円</b>	<b>32, 657</b>	<b>32, 657</b>	

## (5-1) 令和4年度支部保険者機能強化予算において廃止(変更)した事業

(単位:千円)

項目	金額	備考
①抗菌薬等の適正使用における医療費適正化 令和3年度の計画当初では、抗菌薬等に関するセミナーの開催や、適正使用の啓発リーフレットの作成等を見込んでいたが、医師会との調整の中で、「医師の処方に関わることなので容易ではない」となり計画を変更した。 今後は、医師会に抗菌薬等の使用状況などの情報提供を行う予定(費用不要)。 加入者向け広報も、定期的な広報物の中で周知を図っていく。	361	廃止
<b>企画部門経費</b>	<b>361</b>	
①総合パンフレット(協会けんぽのしおり)の作成 令和4年度から、本部が統一版のパンフレットを作成するため支部での作成は廃止とした。	660	廃止
②協会けんぽからのお知らせ(マンガでわかる健康保険) 令和3年度に作成した在庫があるため、令和4年も引き続き使用する。	220	廃止
③ジェネリック医薬品に関する周知(封筒作成) 令和3年度に作成した在庫があるため、令和4年も引き続き使用する。	286	廃止
<b>紙媒体による広報経費</b>	<b>1, 166</b>	
①プレスリリース等における外部発信の強化(外部委託費) 令和3年度の実施を参考にして、令和4年度は内製化する。	198	廃止
<b>その他の広報経費</b>	<b>198</b>	
<b>医療費適正化等予算 事業廃止合計額</b>	<b>1, 364</b>	

## (5-2)令和4年度支部保険者機能強化予算において廃止(変更)した事業

(単位:千円)

項目	金額	備考
①「職場まるごと健康宣言」普及(奈良TV等による広報) 奈良TV等での「職場まるごと健康宣言」の普及に予算計上しており、そのうち1,100千円を執行する予定。 令和4年度は、「奈良支部の各事業に係る普及啓発」(その他の広報)に令和3年度実績分を予算計上。	1, 995	予算科目変更 (予算縮小)
<b>コラボヘルス経費</b>	<b>1, 995</b>	
項目	金額	備考
①被保険者の要因別に基づいた健診受診向上対策(分析・調査) 令和3年度に分析は終了する予定。令和4年からは支部内で学識経験者の助言に基づき引き続き分析を行う。	990	廃止
②事業者健診HbA1c追加検査費 特定健診の検査項目に随時血糖が認められたことから、HbA1cの追加検査が必要になったため予算も廃止。	251	廃止
<b>健診経費</b>	<b>1, 241</b>	
項目	金額	備考
①特定保健指導受診勧奨 事業所に保健指導の受診勧奨(A4)ダイレクトメールを送付していたが、対象事業所には個別に「特定保健指導のご案内」を送付していることから廃止とした。	440	廃止
<b>保健指導経費</b>	<b>440</b>	
<b>保健事業予算 事業廃止合計額</b>	<b>3, 676</b>	